INFORMATION & OTHERS

楽しみ方は人それぞれ 自分だけのヒーローを探そう!

元全日本チャンピオン 富田俊樹が教える

HSR九州はココを見る!

みなさんこんにちは IA2&IA1チャンピオンを経て、今はヤマハの開発ライダーをしている富田俊樹です。ついに幕を開けた全日本開幕戦。どのライダーとっても特別なレースになりますが、ボクもそうだったけど、チームやマシン、出場クラスが変わったライダーは、考えることがたくさんあって、ものすごく緊張しているんじゃないかな。それと今シーズンからランキングポイントが大きく変わったんですよね。丸年まではIA1クラスの上位15位以内に入らないと獲得できなかったのが、決勝進出ライダー全員にポイントが与えられる。その一方でタイトル争いを繰り広げるトップライダーたちにとっては「ヒートを落としたらきなり大ハンデを背負うことになる」始まってみないとわからないけど、間違いなくシーズンの戦い方が変わるはず。ヘルメットの中のライダーの表情を想像しながらレースを楽しんでください。モトクロス界を盛り上げたいというトッチ君の活動はSNSで。Instagramのアカウントは『toshiki_317』です。ご登録をお願いしまーす!!

ピオンはどこを走っているか探すことから始めてみてください。

そのゼッケンですが、白地がIA1、黒字がIA2、青がIB... なんですが、レディースも白地だし、よく見たらIA1にもIA2にも赤いゼッケンが混じってますよね。これは前年度トップ10のライダーだけが付けることを許されるプレミアムカラー。ゼッケンの数字は去年のランキング順なので、赤は強い、数字の若いライダーは速いと覚えてください。

IB OPEN には赤ゼッケンがいないし IA クラスには 01〜010 を付けるライダーがいますよね。彼らは今年 IB OPEN から IA クラスに昇格したばかりのルーキーたち。先輩たちの速さや迫力に押されてみんなドキドキしているはずです。ルーキーじゃなくてもスタートの前なんか、ホントに口から心臓が出ちゃうんじゃないかってくらい緊張するんです。そんな時は観客の応援が何より力になります。選手紹介やサイティングラップの時に、落ち着いて頑張れよって声をかけてあげてください。

入場無料の今大会。初めてレース観戦するという方も大勢いらっしゃると思います。様々なモータースポーツ競技の中で、横一線のスタートはモトクロスだけ。スタートでトップに立てばレースを有利に組み立てられます。それだけに1周目の混戦バトルは熾烈です。注目するライダーはアクシデントに遭わずに1周目をクリア出来るでしょうか。

選手紹介で手を振ってくれたとか、スタート前に声を出して気合いを入れていたぞとか派手なウエアーが目立つとか、少しでも気になるライダーが見つかったらプログラムをチェ〜ック。誰か一人のライダーに的を絞って観戦すると、レースの展開が良く分かると思います。スタートして一桁ゼッケンのライダーが後ろの方にいたら、何かアクシデントが起きたかって思えるし、そうじゃない、大きな数字やルーキーたちが前の方を走っていたら、そのライダーは相当頑張ってるって思ってください。

レース中の途中経過は、予選、決勝を通じ、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることができます。アドレスはこの新聞の1番下に QR コードが置いてあります。携帯スマホで写メれば公式アカウントにアクセスできるはずです。

楽しみ方は色々あります ライダーに会いにパドックへ

せっかくの機会、チームパドックやメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。乳がんの早期発見啓蒙活動「THINK PINK!」のブースにも色んな展示や物品が用意されています。ビッグチームだとポスターや応援のフラッグがテイクアウト出来るようになっているハズだし、IA ライダーの多くがミニゼッケンステッカーを持っているので、特に子供さんは何人分ゲットできるかパドックにライダーを尋ねて回ったら楽しそう。

コースを移動しながら最適な観戦ポイントを探すも良し。早めにテント下の観覧席に陣取るのもあり。転倒などアクシデントが多い競技なので、ライダーは安全への配慮も怠りません。興味のある方は、モトクロスウェアーの中に着けている装具なども出店ブースでぜひご覧になってください。

今シーズンも LINE でお届け MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの現地情報を中心に画像やインサイドレポートをお手元のメディアに配信する速報サービス「HYPER MXING」が、今年も LINE 公式アカウントを使って配信しています。料金は基本タダ（笑）。みなさんぜひお気軽にご登録ください。質問やご意見も常時受け付けています。ファンの期待に応えるサービスをお届けします。

THINK PINK! 9人に1人が乳がんになる時代。
大切な人を守るために、まずは「知ること」が大切です。
定期的な検診をおこないましょう!
ピンクリボンテントでは乳がんのパネル展示、チャリティーグッズ販売をおこなっています。ぜひ、お立ち寄りください。
全日本レディース選手会は「ピンクリボン活動」を応援しています。
協力：認定NPO法人ハッピーマンマ
© THINK PINK!

MFJ公認チーム GREEN SHADOW WE RACE
Furukawa バイクのフルカワ
吉野ヶ里本店 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田938-5 TEL 0952-52-4347 E-Mail greenshadow@kdn.biglobe.ne.jp
佐賀店 佐賀県佐賀市鍋島町八戸溝966-11 TEL 0952-30-0815 E-Mail ya47238@bd6.so-net.ne.jp

RIDING SPOT PERFORMANCE PRODUCTS.
モータースポーツからツーリングまでバイクライフをサポートする
(有)ライディングスポット
横浜市戸塚区上倉田1767
Tel.045-862-4878

HSR Honda Safety & Riding
Tel.096-293-1370
www.rms.co.jp/kumamoto/hsr

博多あごだしふりだし 味の和光

D.I.D DIRT STAR

全日本モトクロス新聞 MXING MOTOCROSSING
制作・発行／MC Square 木田 淑
〒135-0053 東京都江東区辰巳1-3-5-1409
Tel. & Fax. 03-3522-2278
E-mail. kida@mxing.com
HP.https://www.mxing.com
出力・印刷／東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax.03-5284-1174
HP.https://www.tcpc.co.jp
全日本モトクロス選手権大会毎発行・無料

チャンピオン、ジェイ・ウィルソン#1に真っ向勝負を挑んで見せた#41横山遥希。手に汗握るトップ争いに沸いた昨シーズン第2戦のスタートシーン *Photo/K.Kida*

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ2025 第1戦 HSR九州大会は4月13日に熊本県菊池郡大津町のHSR九州オフロードコースで開催される。1日開催、入場無料で行われる今年の開幕戦。最高峰IA1クラスはチャンピオン、ジェイ・ウィルソンに日本のトップライダーたちがどこまで迫れるか注目が集まる。今大会IA1クラスにはジュゼッペ・トロペペ、IA2クラスにはブライアン・シューとヨーロッパの強豪がスポット参戦。激戦を制して新たなヒーローになるのはどのライダーだ!?

白熱のバトルで盛り上がろう!

1. トップライダー&地元選手をチェック!
2. お気に入りのライダーを一人見つける!!
3. モトクロスだけの横一線スタートに全集中!!!
4. 頑張る選手を全身全力で応援しよう!!!!

ジェイの速さに迫るのは果たしてどのライダーだ!?

全 8 戦 19 ヒートで行われた昨シーズン、開幕からの 5 連勝を含む 11 勝をマークして '21 年の IA2 クラスに続き、3 連覇を達成したチャンピオンの**ジェイ・ウィルソン**（#1 ／ヤマハ）。日本人ライダーでは昨年のここ HSR 九州、雨の第 3 戦で**大倉由揮**（#4 ／ホンダ）と**横山遥希**（#2 ／ホンダ）がジェイの連勝に待ったをかけたものの国内最高峰 IA1 クラスにおいてもその差は歴然。正に圧倒的強さで立ちはだかるジェイに対して、日本のトップライダーたちがどんな戦いを挑むかが、それが開幕戦の大きな見所となる。

このシーズンオフ、横山はニュージーランドとオーストラリアで。大倉はヨーロッパに遠征しそれぞれ異なるアプローチで速さに磨きをかけ全日本の舞台に戻ってきた。もちろん打倒ジェイを目標に掲げるのはこの二人だけではない。地元福岡出身の**能塚智寛**（#5 ／カワサキ）もかつてヨーロッパで修行し、世界のスピードを身に付けたライダー。昨シーズンは怪我でランキングを落としたものの、**大城魁之輔**（#8 ／ヤマハ）もトップ争いを繰り広げる力を持ったライダーだ。

更に今大会にはイタリアのジュゼッペ・トロペペ（#42 ／ガスガス）がスポット参戦。**大塚豪太**（#6 ／ホンダ）や**内田篤基**（#10 ／カワサキ）も上位を狙えるライダーだ。

IA2 クラスからステップアップしてきた**西條悠人**（#37 ／カワサキ）や**浅井亮太**（#38 ／ヤマハ）にも注目。なんとかジェイの前に出たいライダーたちと、ライバルたちのレベルアップを想定し更に強さに磨きをかけて来たであろうジェイ。国内最高のハイスピードコースを舞台に、どんなバトルが繰り広げられるか、激しいレースに期待したい。

新チャンピオン中島と横澤 ライバル同士の激戦に注目

伸び盛りの日本人ライダーが激突する IA2 クラスは、**中島漱也**（#1 ／ヤマハ）と**横澤拓夢**（#2 ／ホンダ）がシーズンを通して接戦を演じ、最後は中島が横澤を突き放して初のタイトルを獲得した。ゼッケン 1 を付けて更なる躍進を狙う中島と、悲願のタイトルに挑む横澤。ライバル同士の新たな戦いにまず注目が集まる。

ここに**田中淳也**（#4 ／ヤマハ）や**柳瀬大河**（#5 ／ホンダ）がどう絡むか。**鴨田 翔**（#6 ／カワサキ）や**池田 凌**（#13 ／カワサキ）、**福村 鎌**（#12 ／スズキ）らがどう挑むか。更に今大会には、強豪**ブライアン・シュー**（#53 ／ガスガス）がスポット参戦する。かつては世界チャンピオン候補の超新星と世界が注目した実力派ライダーが、ここ HSR 九州で日本の若手とどんなレースを見せるか注目したい。

女王川井を脅かす新たなライバルになるのは誰?

昨シーズン、マシンの規定違反により開幕戦のポイント剥奪という窮地から懸命に挽回し、大逆転で自身 4 度目の LMX クラスチャンピオンに輝いた**川井麻央**（#1 ／ホンダ）。一方宿敵の**本田七海**はこのクラスを離れ IB OPEN へのステップアップを表明。また昨年の開幕戦、川井失格の繰り上がりで初優勝を手にし、ランキングも 3 番手へと急成長を見せた**川上真花**（#3 ／ヤマハ）は怪我のためシーズン序盤を欠場。更にランキング 5 番手の**瀬尾 柚姫**からは学業に専念するためレース活動の休止が伝えられ、ここに来て川井はライバル不在の状態に。

そんな状況下で川井がどんなパフォーマンスを見せこのクラスを盛り上げるのか。もちろん**赤松樹愛**（#7 ／ホンダ）や**ペレーラ瞳**（#11 ／ガスガス）ら若手の台頭にも期待が寄せられる。川井を中心としたクラスの再興を見守りたい。

上位陣が IA 昇格を果たし、新たな顔ぶれで次世代のエースの座を狙う IB OPEN クラスにも注目。HSR 九州のダイナミックなコースを舞台に各クラスどんなバトルが展開されるか、プログラムで各クラスのライダーのゼッケンと名前を確認しながら地元ライダーには特に熱い声援を送って欲しい。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2025スケジュール

第1戦	HSR九州大会	4月 13日	熊本県／HSR九州
第2戦	SUGO大会	4月 1〜2日	宮城県／スポーツランドSUGO
第3戦	関東大会	5月 17〜18日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第4戦	中国大会	6月 14〜15日	広島県／世羅グリーンパーク弘楽園
第5戦	近畿大会	9月 20〜21日	奈良県／名阪スポーツランド
第6戦	関東大会	10月 18〜19日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第7戦	MFJ-GP	11月 1〜2日	宮城県／スポーツランドSUGO

D.I.D® 全日本モトクロス選手権 第1戦 HSR九州大会 開催おめでとうございます。
YAMAHA Revs Your Heart
SUZUKI

左のQRコードは、ライブタイミングリザルトとライブ動画配信へのリンクです。また右のQRコードにアクセスすると、今大会のイムスケジュール、予選結果（決勝スターティンググリッド）、リアルタイムリザルト（決勝結果）の他、メーカー、主要チームの公式レポートや参加ライダーのSNSなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご活用ください。